



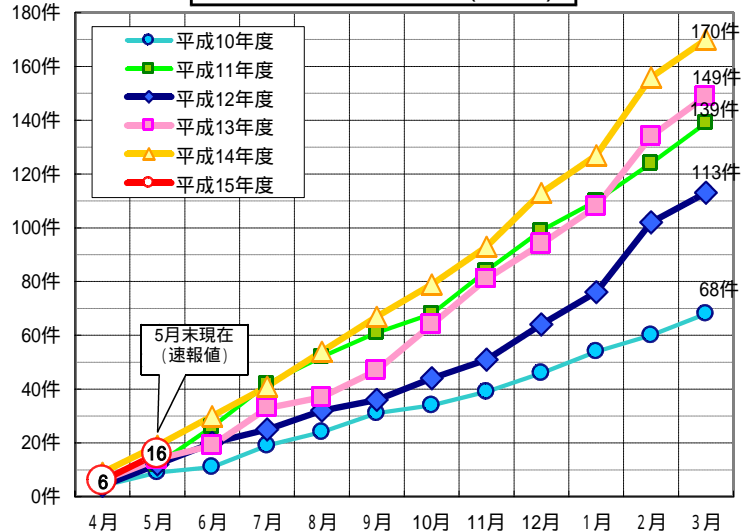
平成 1 5 年度 直轄請負工事事故の発生状況

今年度 5 月末までの直轄請負工事事故の発生件数は 16 件（速報値）となっており、昨年同時期での発生件数 19 件より 3 件少ない状況になっています。

ただ、過去で 2 番目に事故発生件数が多かった、平成 13 年度（総件数は 149 件）の同時期（14 件）と比べて 2 件多い状況から判断すると、今年度は工事事故が少なくなるとの判断は早計であると思われます。

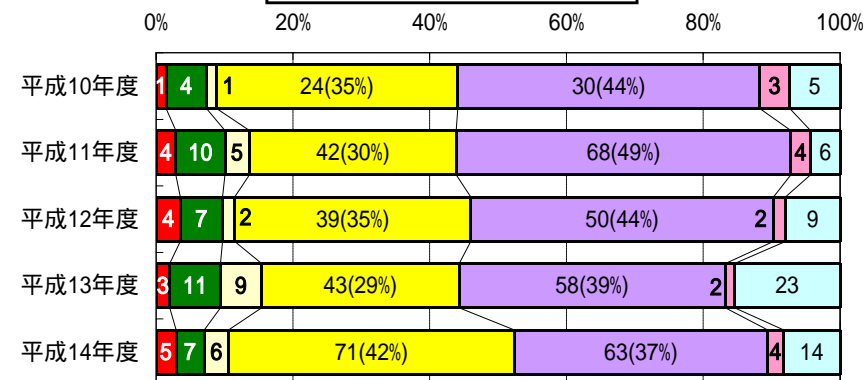
各事務所におかれましては、過去に発生した事故の教訓を生かして工事の事故防止に努めて下さい。

月別事故発生件数(累計)



事故形態の傾向(5ヶ年)

事故形態別発生比率



■ 墜落 ■ 転倒・滑落 □ 飛来・落下物 ■ 建設機械等 ■ 自動車等 ■ 自転車等 □ その他

平成 10 年度から平成 14 年度までの直轄請負工事事故を、事故形態別に発生比率を見ると左グラフのようになり、建設機械が関係した事故（建設機械等）が平成 14 年度では約 4 割を占めています。

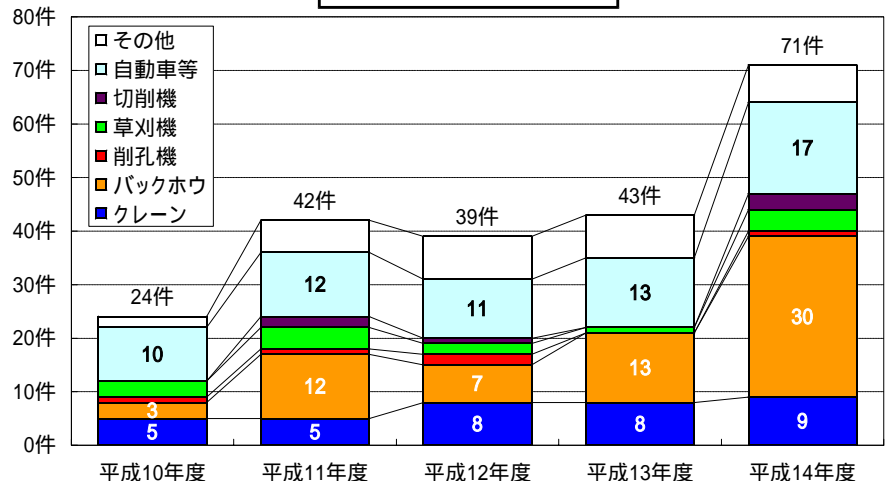
また、一般車が関係した事故（自動車等）は、例年高い比率を占めていますが、平成 12 年度以降は発生比率が若干減少する傾向にあります。

建設機械が関係した事故の内訳を見てみると、平成 14 年度ではバックホウが関係した事故が最も多く発生しています。

特に最近の傾向としては、アームを上げたまま走行して架空線を切断した事故、掘削作業で地下埋設物件を損傷させた事故が多く発生しています。

このような事故の教訓から、誘導員や刃先監視員を付けて安全に作業を行う事や、バックホウ運転手には公衆災害について危険意識の向上が望まれます。

建設機械事故内訳



昼間にライトをつけて…『昼間点灯』とは？

昨年11月に、対面を走行する原付バイクが、運転を誤って土砂運搬中のダンプトラックに正面衝突し、バイク運転手が死亡しました。

工事で使用する車両には大型車が多く、現道上で第三者との交通事故が発生した場合には第三者へ与える被害が大きいものです。そこで、第三者側の不注意が起因する状況も考えた、積極的な事故防止策を講じる事が望まれます。そこで、運送会社やバス、タクシー会社などで徐々に広がりを見せている『昼間点灯』を紹介します。

最近、昼間でも車のヘッドライトを点灯したまま走行しているのを目にした方もいると思います。これは、『昼間点灯(DRL=Daytime Running Lights)』と言い、車の視認性を高めることで事故防止効果を狙っているもので、欧米で行われた科学的研究で

は、「昼間点灯は視認性が高まり重傷・死亡事故の防止に効果があり、燃料消費量や電球交換が増えるが比較的コストである。」としており、北欧をはじめとして冬季の気候が厳しい地域などでは既に昼間点灯を義務づけている国もあります。

日本でも、北海道や長野県などで、警察と地方自治体が試験的に昼間点灯運動を行っており、その効果を問うアンケートを長野県警が行ったところ、約7割が効果を認める結果となっています。

事故防止の効果について、ある運送業者は、「視認性の向上以外にも、昼間点灯していると歩行者に見られているという意識がドライバーに働き、運転マナーの向上や、安全運転の自覚につながる」と考えているようです。

5月の事故速報

(平成15年5月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
5月2日 6:05	京都府	鋼製蓋版補修工事において、路肩規制を実施していたところ、夜間に走行中の一般車が規制看板等の保安施設へ接触した。 〔 物損：工事看板、矢印板、セーフティーコーン等損傷 〕
5月15日 11:00	和歌山県	樋門補修工事において、バックホウで堤防天端を移動していたところ、バックホウのアームが樋門の電気引き込み線に接触した。 〔 物損：樋門の電気引き込み線切断 〕
5月20日 11:50	兵庫県	電気通信施設点検業務において、トンネル内の歩道で脚立を立ててCCTVカメラの点検を行っていたところ、漫画を読みながら自転車に乗った第三者が交通誘導員の制止合図に気付かず作業区域に進入して脚立に衝突した為、脚立上の作業員が転落した。 〔 作業員2名：捻挫、打撲等 〕
5月22日 13:15	兵庫県	法面防災工事において、既設石積天端付近の清掃作業を行っていたところ、法尻小段を移動していた作業員が足を踏み外して約3m下の水路へ転落した。 〔 作業員：右脛骨遠位端骨折 全治60日 〕
5月23日 14:15	福井県	水門点検整備作業において、水門周辺の草刈作業を行っていたところ、肩掛け式草刈機の刃が障害物に当たった反動で跳ね返り、避けようと手を出した指に接触した。 〔 作業員：右手第2指開放性粉碎骨折、伸筋腱断裂 〕
5月24日 0:05	大阪府	道路維持作業において、切削オーバーレイ工を実施していたところ、切削機でアスファルト舗装内に浅層埋設されていた情報BOXの管路と収容された光ケーブルを損傷した。 〔 物損：FEP管9本、光ケーブル1本切断 〕
5月29日 13:20	福井県	道路改良舗装工事において、撤去したガードレールの代わりに単管バリケードを設置して作業を行っていたところ、突風により仮設バリケードが車道側へ移動した際、走行してきた一般車(観光バス)が避けきれずに接触した。 〔 物損：一般車の車体一部損傷 〕
5月29日 13:30	福井県	河川改修事業に支障となる家屋の補償算定を行う建物調査業務において、家屋(物置)内部で荷物(缶)の上に乗って計測を行っていたところ、調査員がバランスを崩して転落、負傷した。 〔 調査員：左肩関節脱臼、剥離骨折 〕
5月30日 9:15	福井県	道路防災工事において、ダンプトラックによる土砂運搬途中で、ダンプトラックが起因する一般車2台を巻き込む玉突き事故が発生した。 〔 第三者：打撲等 〕
5月30日 14:20	京都府	街路樹維持作業において、街路樹の剪定を行っていたところ、仮置きしていた枝葉飛散防止用のベニア板が突風にあおられて車道側に倒れ、走行してきた一般車(4tトラック)に接触した。 〔 物損：一般車の車体一部損傷 〕